

昭和54年10月20日

杉江修治 殿

全国バズ学習研究連絡会長  
第14回全国バズ学習研究会長  
姫路市立白鷺中学校長

永井辰夫

## 第14回全国バズ学習研究集会

### 御案内

わたくしたちがバズ学習の名のもとで「教育とは何か」という教育の本質や、「学習と指導」という教育現場の問題に取り組みはじめてから20数年になります。この間、塩田芳久先生（名古屋大学名誉教授・南山大学教授）を中心とする研究者と教育現場の実践者とが実証的な共同研究を行い、そこで得た尊い経験や成果を学会や全国研究集会で報告してきました。今回で第14回目の全国研究集会を姫路市の白鷺中学校で開催するはこびになりました。同校は研究の日も浅く本格的な研究をはじめたばかりであり、全てはこれからという段階ですが、今回の集会には日本的な研究者と教育現場の代表的実践者の参加を得ております。どうか多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

### 開催要項

1. 開催期日 昭和54年11月21日（水） 22日（木）
2. 研究主題 学級集団を高める中で、ひとりひとりの学習の成立をめざす  
一人間関係を基盤にした統合的教育の展開
3. 主催 全国バズ学習研究連絡会  
姫路市立白鷺中学校
4. 共催 姫路市教育委員会  
姫路市立城南小学校  
中播バズ学習研究会  
姫路市立白鷺中学校PTA
5. 後援 兵庫県教育委員会  
全日本特殊教育研究連盟  
全国公立学校難聴言語障害教育研究協議会  
松下視聴覚教育研究財団

6. 会 場

姫路市立白鷺中学校

姫路市立城南小学校

姫路市立教育研究所・視聴覚センター

7. 日 程

時	8:00	8:30	9:00	9:30	11:30	12:00	12:20	15:10	16:30	17:30
11月21日(水)	受付	開会行事	第1公開授業	第2公開授業	昼食	(打合せ) 分科会		分科会	講演	懇親会
11月22日(木)			全国バス学習協議会 バズ絡	シンポジウム		閉会行事				

参加者控室

城南小・体育館

開会行事  
閉会行事

白鷺中・体育館

8. 開会行事

開会のことば

主催者あいさつ

全国バス学習研究連絡会長

永井辰夫

白鷺中学校長

祝 辞

姫路市長

吉田豊信

兵庫県教育長

森脇隆

姫路市教育委員長

田寺健三

名古屋大学名誉教授

塩田芳久

南山大学教授

松下視聴覚教育研究財団代表

伊奈輝郎

歓迎のことば

白鷺中学校PTA会長

藤井宏造

経過と概要

研究経過

道上昌幸

基調提案

山本亀夫

授業視点

福島達郎

日程説明

高磯忠實

9. 閉会行事

謝 辞

城南小学校長

谷口勉二

中播バス学習研究会長

白鷺中学校校舎完成記念事業  
実行委員会委員長

水野昭二

閉会のことば

## 10. 公開授業

(中学校の部) 9:40~11:30

第1校時 9:40~10:30				第2校時 10:40~11:30					
学年	組	指導者	教科	主題・題材	学年	組	指導者	教科	主題・題材
1	1	泥 豊	音楽	線路は続くよどこまでも	1	3	菊地恵躬子	道徳(同徳和)	ヒロシマのうた
	2	井端 保夫	数学	基本の作図	3	3	下房 正英	道徳(同徳和)	足指に生きる
	3	藤本 清子	美術	構想画を描こう	精 薄		竹谷由紀子	技術(生活単元学習)	カレーライスをつくろう
	4	高磯 忠實	社会	天下統一への動き	1	4	上山 恭三		
2	1	宮下 徹	体育(男)	バスケットボール	2	4	浜側 孝	セブン タイム	生徒相互が毎日の生活反省と教科の復習を通して、個と個・個と集団の統合止揚をはかる。
	2	壇岡 洋子	体育(女)		3	2	河上 忠俊		
	3	上垣 泰博	英語	Lesson13 Part(1) Christmas Presents	難聴1		多根 貞武		
	4	山本 亀夫	国語	城地の僧正 一徒然草より一					
3	1	是川 治	英語	Lesson10 Otoko-san and the Straw Coat	全 校		止 揚 の 時 間		人間関係を基盤とし、学年・学級の枠をはなれて設定したゆとりと充実の時間である。 各自が学習コースを選定し、能力・適性に応じた方法・場所・機器等により個別化を考えながらバズ学習を進める。
	2	福島 達郎	国語	夏草 -奥の細道から-					
	3	松盛 清泰	技術・家庭(男子向き)	電子部品のはたらきと 使用法					
	4	加藤 妙子	技術・家庭(女子向き)	幼児の保育					
	5	坊垣 正博	理科	電磁誘導					
難聴2		天野 一美	セブンタイム	第2校時に同じ					

(小学校の部)

第1校時 9:40~10:30

学年	組	指導者	教科	主題・題材	学年	組	指導者	教科	主題・題材
1	2	富田てる子	国語	たぬきの糸車	6	1	津野 敬子	理科	ほのお
2	2	高馬 翠	社会	ゆうびんのしごとをする人々	難聴5,6年		沢田 映子	国語 算数	わらぐつの中の神様 組み合わせ
3	2	赤垣美智子	国語	モチモチの木	精 薄		小笠原一恵	生活	火の用心
4	1	福本 和代	算数	面積(カードの広さ)	言語		三木やす子	ことば	カード遊び
5	3	阿部 和夫	算数	単位量あたりの大きさ					

## 11. 講演 21日(水) 15:10~16:30

演題 「人間と教育」

講師 東大寺管長 清水 公照

## 12. 全国バズ学習連絡協議会 22日(木) 9:00~9:30

## 13. シンポジウム 22日(木) 9:30~12:00

「今日の教育を考える」

名古屋大学教授 田浦 武雄

大阪大学教授 三隅 二不二

(未定)

名古屋大学名誉教授

南山大学教授

塩田 芳久

### 15. 参加申込み

- 1. 大会参加費 2,000円 (研究冊子、提案要項、指導案、その他)
- 2. 申込み方法 別紙申込み用紙に必要事項を記入の上、大会参加費 2,000円を添えてお送りください。
- 3. 申込み先 [Redacted]

4. 申込み締切り 11月5日(月)

### 16. 昼食について

昼食として、パン・牛乳・弁当の販売もいたします。コーヒーは無料でお世話しします。

### 17. 宿泊申込み

#### 1. 宿泊所

1泊朝食付 5,000円

※ツイン、和室(4~6名室)があり、和室希望の場合は4.5.6名室のいずれかを記入して下さい。

1泊(宿泊のみ) 3,650円 (シングルスタジオベッド付 2人部屋)

※上記以外に宿泊を希望される場合、ご連絡いただければ斡旋します。

#### 2. 申込み

別紙申込み用紙に必要事項を記入の上、予約金 1,000円を添えて事務局へ申込んでください。

### 18. 懇親会

21日(水) 17:30~

#### 1. 場所

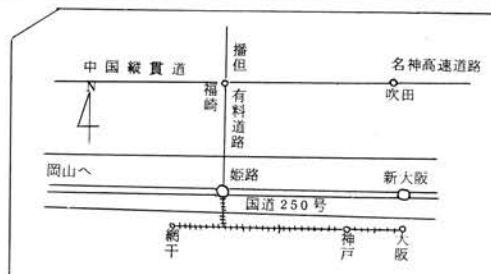
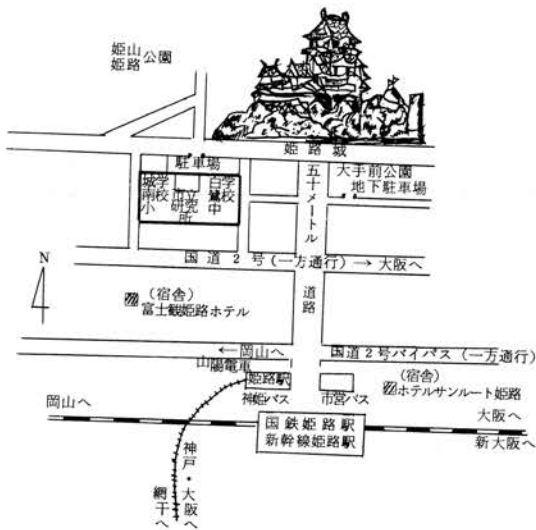
富士観姫路ホテル 2階

#### 2. 会費

3,500円(宿泊者は夕食がわりに参加して下さい)

#### 3. 申込み

別紙大会申込書に必要事項を記入の上、懇親会費 3,500円を添えて事務局へ申込んでください。



14. 分科会

分科会名	研究主題	研究内容	分科会番号	校種	会場	パ
						司 会 者
I 学習指導の改善	学力と人間関係の統合	学級集団の中でひとりひとりの学習の成立をはかる	1	小	城南小 体育館	四宮 恒夫 (徳島 元福) 尾上 茂夫 (姫教委)
			2	中・高	白鷺中 家庭科室	梶田 稲司 (春日井前東部) 前田 義夫 (神戸 野)
II 教育機器の活用	学習と指導に教育機器を活用する	学級集団の学習の効率を高め、ひとりひとりの自主学習をたすけるために教育機器の活用をはかる	3	小	城南小 AV-1	高馬 正則 (姫路 前城) 本位田 孝人 (姫路 荒川)
			4	中・高	白鷺中 オープンルーム	塚本 利郎 (姫路 教育) 塚元 実 (姫路 東)
III 基礎的学力・体力の定着	基礎的な学力・体力をつける学習方法	個人差に応じた学習の方法と場をくふうする	5	小	研究所 演習室	松岡 護 (姫路 前船場) 鬼本 浩 (香寺 中)
			6	中・高	白鷺中 2-1	木谷 陽 (広島 豊) 桜井 保 (姫路 飾磨中)
IV 新教育課程への移行措置	ゆとりのある充実した学校生活をめざして	ゆとりのある充実した学校生活であるための運営と場(オープンルーム)を考える	7	小	研究所 LL教室	金治 晴治 (竜野 小) 鎌谷 嘉道 (姫路 安室)
			8	中・高	白鷺中 図書中	新田 正彦 (広島 豊) 藤花 春夫 (姫路 大白)
V 評価	学習と指導の評価	授業の中で学習と指導に評価を生かす	9	全	白鷺中 2-4	望月 和三郎 (東京 小) 宿南 勝之助 (姫路 旭)
VI 学級集団の育成	個と個、個と集団の止揚	セブントタイムの充実 自己実現のある学級集団	10	小	研究所 大会議室	白井 仁 (豊川 前中部) 中川 豊 (姫路 八木)
			11	中・高	研究所 視聴覚教室	成瀬 信一 (土岐 泉) 山崎 千代松 (高知 前奈半)
VII 生徒指導	非行生徒をつくらない教育	落伍者をつくらない教科学習 基本的生活習慣を身につける教科外活動 生徒指導と補導のあり方	12	全	白鷺中 体育館	鈴木 武士 (竜野 前) 得平 重夫 (姫路 )
VIII 障害児教育	障害をのりこえ社会に適應できる人間の育成	障害児と共に学び、共にたかまる集団の育成 障害に応じた教育方法と場のくふう	13	全	研究所 第1・2 研修室	森 寅三 (滋賀 前五個) 藤本 貞治 (姫路 砥堀) 増田 良一 (姫路  )

ネ		ル		討		議		記		録		者			
		問 題 提 案 者				パ ネ ラ ー									
小校長	課長	石部清和	(滋賀 五箇荘小)	梶田正巳	(名古屋大)	常陰友子	(御国野小)	石川撰	肇	(姫路 八木小)	瀨田良賢	一	(姫路 峰相小校長)	田中照子	(広峰小)
中校長	田高校	安積収	(姫路 城南小)	太田信夫	(筑波大)	内海康治	(山陽中)	住吉光彦	(広島 豊中)	越智昭孝	(広島 豊高校)	井端保夫	(白鷺中)	山本龜夫	(姫路 白鷺中)
小校長	小校長	宮崎淳	(長崎 城山小)	小森孝彦	(京都女子大)	横野雅代	(太市小)	吉岡晃	(広島 豊小)	水野建	(大垣 荒崎小)	安積悦明	(城陽小)	平井均	(姫路 城南小)
研究所長	中校長	藤本福雄	(兵庫 洲本実高)	織田守矢	(名古屋大)	佐々木彰一	(大白書中)	原田守	(姫路 東中)	岡本一士	(広島 豊高校)	浜側孝	(白鷺中)	河上忠俊	(姫路 白鷺中)
小校長	小校長	進藤研一	(青森・五所川原栄小)	中野靖彦	(愛知教育大)	堀江宏美	(荒川小)	小林靖子	(姫路 安室東小)	山田進	(長野 臼田小)	岩井美穂野	(高岡小)	和田直	(姫路 教委)
高校長	部中校長	赤羽義行	(春日井松原中)	鹿内信善	(大同工業大)	川島堆司	(高丘中)	堀義明	(姫路東中)	高井二千六	(広島 本郷工高)	埴岡洋子	(白鷺中)	是川治	(姫路白鷺中)
小校長	小校長	加藤一正	(春日井 篠木小)	水越敏行	(大阪大)	岩崎輝代	(糸引小)	田中雄介	(姫路 御国野小)	沢中悟	(兵庫県 教委)	松下映子	(旭陽小)		
中校長	中校長	熊野徹	(兵庫 神大付属明石中)	塩田芳久	(南山大)	井上律子	(夢前中)	森本正雄	(姫路 山陽中)	西田正則	(兵庫県 教委)	松盛清泰	(白鷺中)	高磯忠實	(姫路 白鷺中)
平3中	小校長	丸山正克	(豊川 千両小)	速水敏彦	(大阪教育大)	森下久枝	(安室小)	齐木秀弘	(春日井 西山小)	小谷和男	(姫路 教委)	藤本清子	(白鷺中)	小島幸彦	(土岐 泉中)
中校長	小校長	坊垣正博	(姫路 白鷺中)	杉江修治	(名古屋大)	井上古糸	(八木小)	庭瀬利男	(旭川 忠和小校長)	大西忠雄	(姫路、安室東小校長)	山田正智	(網干西小)	市場郁也	(姫路 八木小)
中校長	利中校長	安藤寿彦	(土岐泉中)	市川千秋	(三重大)	開延子	(飾磨西中)	小林三洋	(春日井 藤山台中)	清水快雄	(岐阜県 教委)	菊池恵躬子	(白鷺中)	石原憲	(春日井 東部中)
教育長	教委	望月民雄	(広島 豊浜中)	小石寛文	(神戸大)	山口輝彦	(広畑二小)	森下清則	(姫路 東中)	内藤勇次	(県立教育研修所 課長)	上垣泰博	(白鷺中)	宮下徹	(姫路 白鷺中)
小校長	小校長	道 上 昌 幸	(姫路 白鷺中)	八木武士	(姫路 琴丘高校長)	柳内翠	(城北小)	岩田鎮人	(春日井 勝川小)	蔭山英順	(名古屋大)	井口盾	(城南小)	橋本ゆみ子	(姫路 城南小)
教委	教委	多根貞武	(姫路 白鷺中)	藤森春樹	(姫路 藤森耳鼻科病院長)	天野一美	(白鷺中)	竹谷由紀子	(姫路 白鷺中)	村津末雄	(兵庫県 教委)			山本巖	(県立姫路養護校長)